| 愛情点検 | 長年ご使用の際も点検を！ | | | |
|---|---|---|---|---|
| | このような症状はありませんか | ●スイッチを入れても回転しないときがある。<br>●回転が遅かったり、不規則。<br>●こげくさいにおいがする。<br>●モーターが異常に熱い。 | ▶ ご使用中止 | 発煙・発火のおそれがあります。すぐに電源を切り、コンセントから差込プラグを抜いて必ず販売店にご相談ください。 |

## お客様ご相談センター

操作方法・接続方法・その他のお問い合わせ・アフターサービス

**048-987-2161**

埼玉県越谷市流通団地 3-3-18

受付時間：月～金曜日(9:00～12:00/13:00～17:00)

土曜、日曜、祝日はお休み

＊修理は**持ち込み修理**とさせて頂きます。遠方の方はご相談ください。＊

**保証書**（お買い上げの日から1年間、無料修理をいたします。）

品　番　TCW-010

| | | | |
|---|---|---|---|
| お客様 | お名前　　　　　様 | お買い上げ日　　年　　月　　日 | |
| | ご住所　〒<br><br>☎（　　　）　－ | 取扱販売店 | 住所　〒<br><br>☎（　　　）　－ |

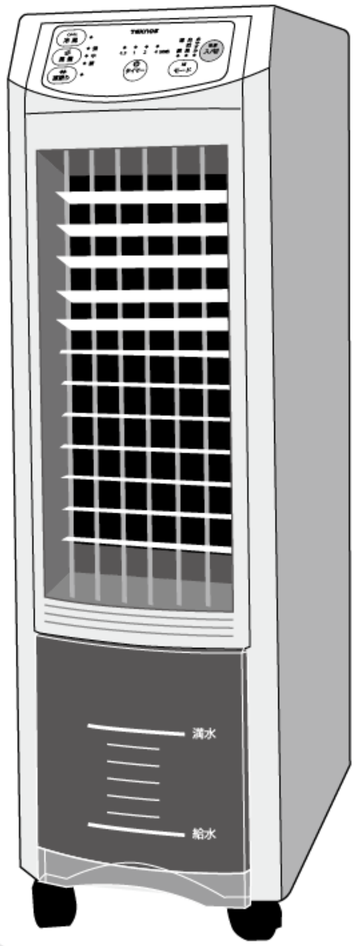
SAMPLE

SENJU CO.,LTD.

株式会社 千住　東京都千代田区外神田5-1-10

www.teknos.co.jp

TEKNOS




# 冷風扇スリムタイプ

# TCW-010

## 取扱説明書・保証書

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの説明書をお読みください。なお、お読みになられた後も大切に保管してください。

安全上のご注意……………………1～2
各部の名称 ……………………………3
ご使用前に…………………………4～6
ご使用方法 ………………………7～10
お手入れのしかた……………11～12
故障かな?と思ったら………………13
仕様……………………………………14
保証とアフターサービス ……………14
保証書…………………………………15

# 安全上のご注意

●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。 |
| ⚠注意 | 誤った取り扱いをすると、人が*傷害を負ったり、*物的損害の発生が想定される内容を示します。 |

| | |
|---|---|
| 図記号の説明 | ⦸は、禁止（してはいけないこと）を示します。<br>具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。 |
| | ●は、強制（必ずすること）を示します。<br>具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。 |

傷害とは、治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど・感電などをさします。物的損害とは、家屋・家財にかかわる拡大損害を示します。

## ⚠警告

### ●電源　火災や感電の恐れがあります。

**●15A以上のコンセントを単独で使ってください。**
※他の器具と併用した分岐コンセントは異常発熱して発火することがあります。

**●AC100V以外では使用しないでください。**※やけど・感電・けがをする恐れがあります。

**●使用中、電源プラグや電源コードが異常に熱くなる時は、直ちに使用を中止してください。**
※ショート・感電の恐れがあります。

**●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。**
※感電の原因になります。

### ●電源・コード／プラグ　火災や感電の恐れがあります。

**●電源プラグのほこりは定期的に取り除いてください。プラグにほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。**
※異常時（こげ臭いなど）は運転を停止してプラグを抜いてください。
異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。
運転を停止して、お客様相談室か、お買い上げ販売店にご相談ください。

**●電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。**
※差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災に原因になります。

**●電源コードを破損させたり、加工しないでください。**
（無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むなど）
※電源が傷ついて、火災・感電の原因になります。

**●電源コードやプラグが傷んでいたりコンセントへの差込がゆるい時は使わないでください。**
※感電・ショート・発火の原因になります。

### ●ご使用について

**●修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。**
※発火したり異常動作してけがをすることがあります。

**●乳幼児や体の不自由な方の付き添い無しでの使用はしないでください。また、子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わないでください。**
※やけど・感電・けがをする恐れがあります。

**●本体の丸洗いはもちろんのこと、水につけたり、水をかけたりしないでください。**
※ショート・感電の恐れがあります。

**●危険物や、燃えやすいものや熱に弱いものの上や近くで使用しないでください。**
（じゅうたんやたたみ、ビニールや新聞、カーテンなど）
※スプレー缶やカーテンの近く、狭い場所でのご使用は爆発や火災の原因になります。

**●発煙やこげくさいなどの異常時には電源プラグをコンセントから抜いて直ちに使用を中止してください。**
※感電・ショート・発火の原因になります。

**●送風口や送・吸風口の隙間にピンや針金等の異物を入れないでください。**
※内部に触れ、感電やショートの原因になります。



## ⚠警告

**●使用中に本体の送風口および吸風口に触らないでください。**
※指などが入りますとケガの原因になります。

**●熱くなるところに電源コードが触れないようにしてください。**　※感電の原因になります。

**●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**　※感電の原因になります。

**●本体に物を掛けて使用しないでください。**
※異常加熱し、変形や故障、感電や火災の原因になります。

**●外出中は使用しないで下さい。**　※感電の思わぬ事故のもととなります。

**●組立て時に、電源を入れないでください。**　※感電やけがの原因となります。

**●もしも製品が転倒したらすぐに電源を切り、電源コードをぬいてください。**
※製品内に水が残っていた場合、感電・漏電の原因となります。

## ⚠注意

### ●電源・コード　火災や感電の恐れがあります。

**●使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。**
※やけどやけが、絶縁劣化による、感電・漏電火災の原因になります。

**●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。**
※感電やショートして発火するときがあります。

### ●ご使用について

**●不安定な場所に置かないでください。**
※本体が傾いていると、転倒してけがの原因になります。

**●熱に弱い敷物の上やカーテンなどの可燃物の近くで使用しないでください。**
※火災の原因になります。

**●使用中・使用直後はお手入れしないでください。**
※感電の原因になります。

**●吸気口や吹出口には、指や金属棒などを入れないでください。**
※破損や故障の原因となります。

**●水道水以外は使用しないでください。**
※薬品洗剤やお湯（40度以上）を使用すると本体やダストフィルターを傷つけます。
樹脂の塗装の変質や破損する原因になります。

**●風を長時間、体にあてないでください。**
※健康を損なう恐れがあります。乳幼児やお年寄り、病気の方は特に注意してください。

**●ダストフィルターは必ずセットしてからご使用ください。**
※ダストフィルターを掃除している時など、本体から外しているときは電源を
入れないでください。モーター部分が加熱して、事故や故障の原因になります。

**●衣類などの乾燥には使わないでください。**
※故障の原因になります。

**●直射日光があたる所や暖房器具の上や近くに置かないでください。**
※プラスチック部分が変質することがあります。

**●本体に腰掛けたり、もたれかかったりしないでください。**
※転倒してけがの原因になります。

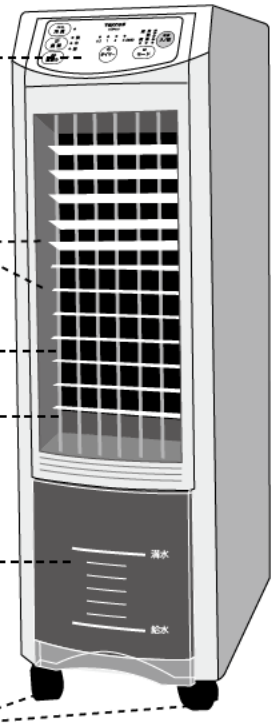
**●ペットのいる室内では使用しないでください。**
※ペットが電源コードをかじったりして、故障や火災の原因になります。

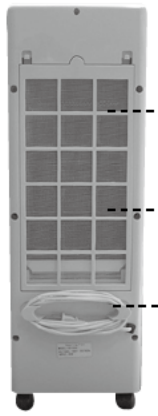
**●スプレーをかけないでください。**
※樹脂や塗装部分の変質や、破損する原因になります。

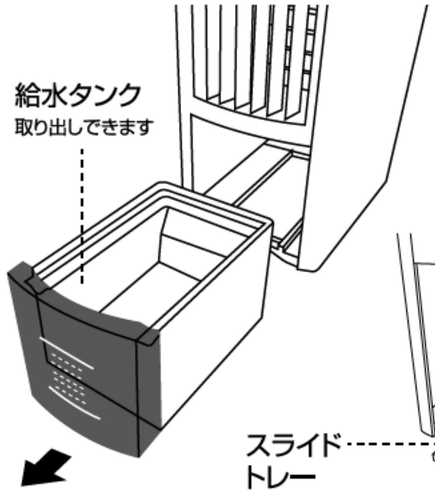
**●冷風運転は窓を開けて行ってください。**
※締め切った室内で長時間ご使用になりますと、冷風にならない事があります。
必ず窓を開けてご使用ください。

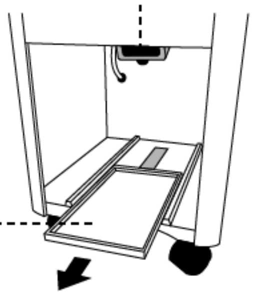
# 各部の名前

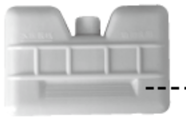
## 各部の名称



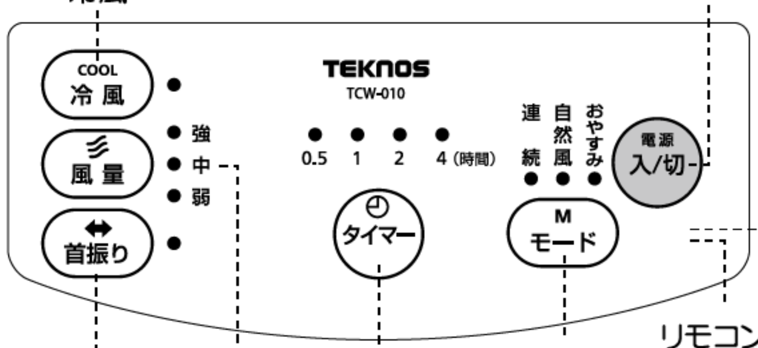



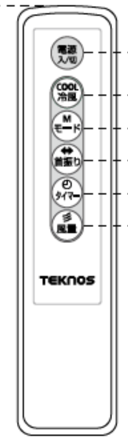




## 操作パネル




## リモコン

リモコン受光部に
向けて操作してください






# ご使用の前に

### 1.設置場所についてのご注意

本体裏側のダストフィルターをふさがないように、壁からは5cm以上離し、
本体からは30cm以内には物を置かないようにしてください。本体裏側にカーテンがある場合、ダストフィルターにカーテンが触れないようにご注意ください。

### 上手なご使用方法

●窓やドアの近くで換気がよく、日陰になっている場所においてご使用ください。
●エアコンの補助冷房としてお使いになると効果的です。
●水の消費量は天候や温度で変わってきます。湿度が比較的低く、温度が高い(24から35度)時は満水状態で16時間から24時間運転できます。

### ⚠注意

●冷風でご使用する時は、お部屋の窓を必ず開けてご使用ください。
●傾くと水がこぼれる恐れがありますので必ず水平でしっかりしたところに設置してください。
●直射日光のあたる場所や極端に高温になるような場所では使用しないでください。
●家具や家電製品、壁などに直接風があたるような場所では使用しないでください。
●暖房器具の近くなど、熱があたるところでは使用しないでください。
●テレビやラジオ、オーディオ製品などの近くに置くと、雑音が入る恐れがあります。これらの機器からはできるだけ離して設置するようにしてください。
●吸水フィルターを濡れたまま放置しておきますと、カビの発生原因になりますので、本体をしばらく使用しない場合や保管する場合は、給水タンクの水を抜き、吸水フィルターを乾燥させてください。

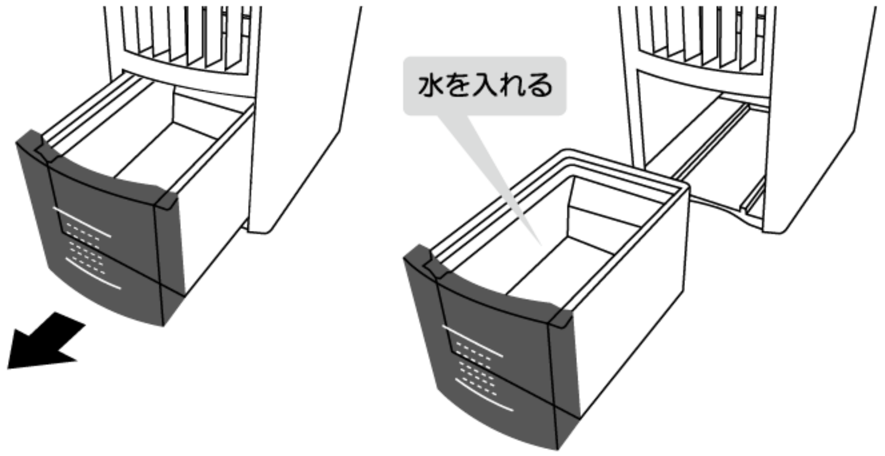
※もしも製品が転倒したらすぐに電源を切り、電源コードを抜いてください。
製品内に水が残っていた場合、感電・漏電の原因となります。

# ご使用の前に（つづき）

## 3.給水の仕方

**⚠注意**

●給水の前には、必ず電源プラグがコンセントから抜いてあるかご確認ください。




給水タンクを取り出し、水を入れてください。
水を入れる時は、本体正面の水位窓を見て満水ライン【MAX】を超えないよう注意して入れてください。給水タンクは、満水ライン【MAX】で、約3.8リットルの容量があります。
給水タンクが満水状態の時は本体を傾けたり、移動させないでください。

**⚠注意**

●水位が水位窓の最低ライン【MIN】より下になったら、水を補給してください。
※水がなくなると安全装置が働き自動的に運転を停止します。
●水を入れる時はゆっくり入れてください。
給水口より水があふれて床をぬらしたり、本体内部に水がこぼれる恐れがありますので気をつけください。
●水は水道水のみをご使用ください。
湧き水や井戸水を使用すると、不純物が吸水フィルターに付着し運転能力が低下する恐れがあります。
●お湯（40度以上）は絶対に使用しないでください。
給水タンクが変形する原因になる恐れがあります。

MAX以上水を入れないでください
MINになったら水を補給してください。

## 4.氷の入れ方

この製品は給水タンクに氷を入れることにより、より一層涼しくお使いいただけます。
氷を入れた状態で水位が満水ラインを超えないよう、ご注意ください。



# ご使用の前に（つづき）

## 5.保冷剤パックについて

●冷風運転でさらに冷たい風を送り出したい場合にお使いください。

●保冷剤パックを使用する場合は、本体に水滴が付き、床を濡らす恐れがありますので、本体に水受けトレー等をご用意頂き、上においてからご使用するか、布などで水滴を拭き取ってください。

※初回のみ水を入れてください
※蓋をしっかり閉めてください

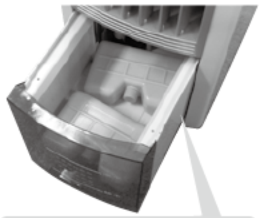
1.<u>初回のみ保冷剤パックに水を入れてください。</u>
保冷剤パックに水を入れた後、蓋をしっかりと閉めて冷凍庫に3～4時間入れて凍らせます。

2.本体の 給水タンクに水が入っている場合は、一度、風呂等で水を抜いてください。
※保冷剤パックを入れることにより、水量が増え、水漏れ等の原因になります。

3.保冷剤パックが凍ったら、本体の給水口を開いて、保冷剤パックを 給水タンクへ入れ、給水してください。
※お好みにより保冷剤パックの数を増やしてください。
（保冷剤パックは2個付属しております）
※保冷剤の単売はしておりません。また、市販の保冷剤をお使い頂くことも可能です。

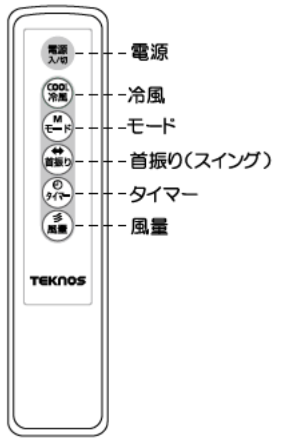
**⚠注意** この保冷剤パックには、冷却剤（高分子吸収体の粉末）が入っています。

●冷却剤が皮膚についた場合は、石鹸と水でよく洗ってください。
●誤まって冷却剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。
●眼に入らないように注意してください。万一誤まって眼に入った場合には直ちに水でよく洗い眼科医の診断を受けてください。
●冷却剤の粉末を吸飲しないように注意してください。



保冷剤パックを入れると
冷たい風になります

## 6.リモコンについて

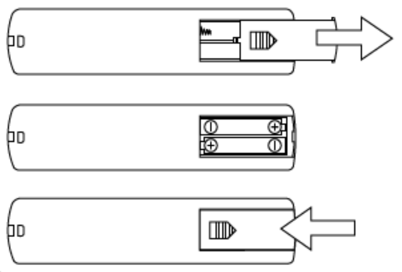



使用電池
（1.5V単4形乾電池　2本）

リモコン受光部に向けて操作してください。

※リモコンを踏んだり、落としたり、水をかけないでください。破損・故障の原因になります。
※目安として本体がリモコンで作動しづらくなりましたら早めに電池をお取換えください。
（ご購入時はテスト電池が入っております）
※電池のお取換えは、裏面のフタをあけ、同じ種類の新しい電池を2個同時にお取り換えください。フタをしめてご使用ください。

**［ 電池のお取換え方法］**



①フタを押さえながら矢印の方向にスライドさせて、取り外します。

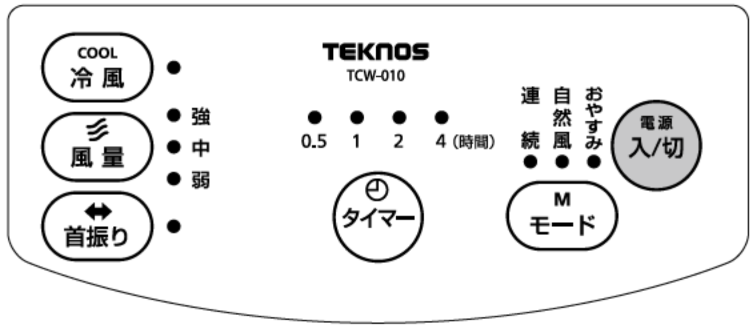
②乾電池を図のような方向に入れます。

③元通りフタをします。

# ご使用方法（送風運転）

【送風運転】 ファンの送風のみの運転です。

操作パネル




## 1.AC100Vコンセントにプラグを差し込み【電源ボタン】を押す。

本体操作部の「風量表示ランプ」「首振りランプ」「モード表示ランプ」が点灯して、
運転を開始します。

「風量表示ランプ」　「首振りランプ」　「モード表示ランプ」

---

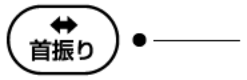
## 2.お好みによって運転状態を設定する

●【冷風】ボタンで冷風の入切を変更します。詳しくはP9をご参照ください。

●【風量】ボタンで風の強さを調整できます。現在の強さをランプの点灯で表示します。

いずれかのランプが点灯します。

●ルーバーを首振りさせたい時は【首振り】ボタンで首振りの入切ができます。




このランプが点灯しているときはルーバーが作動します。
【首振り】ボタンを押すごとに作動と停止が切り替わります。

●【モード】選択ボタンで風の種類を調整できます。現在のモードランプの点灯で表示します。

一定の風量で連続して送風します。

風速を自動的に変化させ強くなったり、
弱くなったり自然の風に近い風を送り出します。

風量を時間とともに徐々に小さくしていきます。

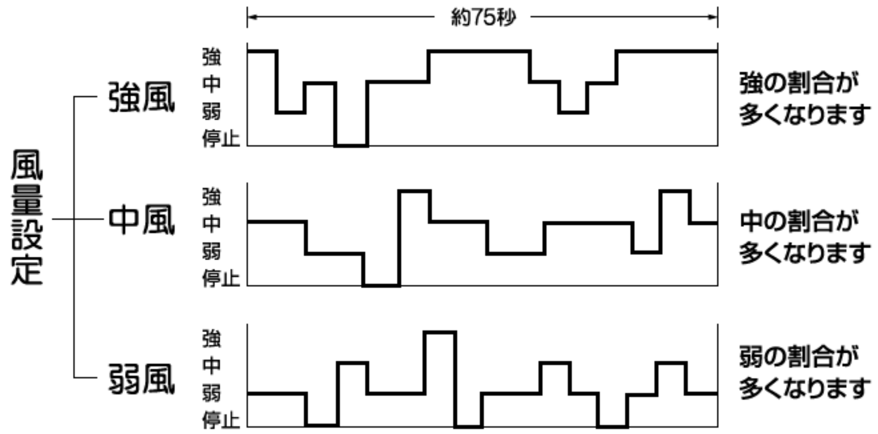


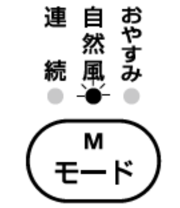
# ご使用方法（送風運転つづき）

【送風運転】 ファンの送風のみの運転です。

### 【自然風について】

●自然風にしますと、風速が一定ではなく自動的に変化し自然の風に近い風を送り出します。
●風量スイッチの設定により、自然風の強さも変化します。（下図）

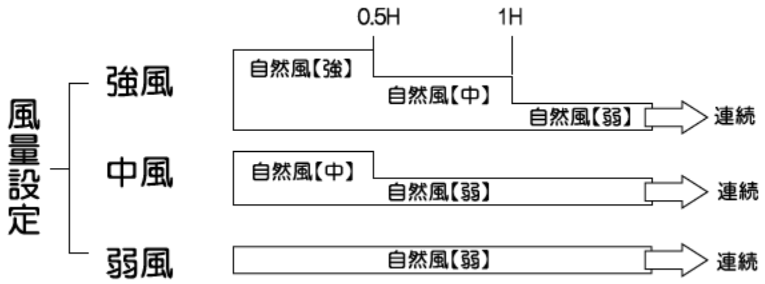


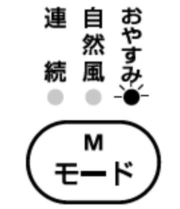




「モード表示ランプ」

### 【おやすみ風について】

●風量を【強】または【中】に設定しているとき、時間の経過とともに風の強さを弱くしていきます。（下図）




「モード表示ランプ」

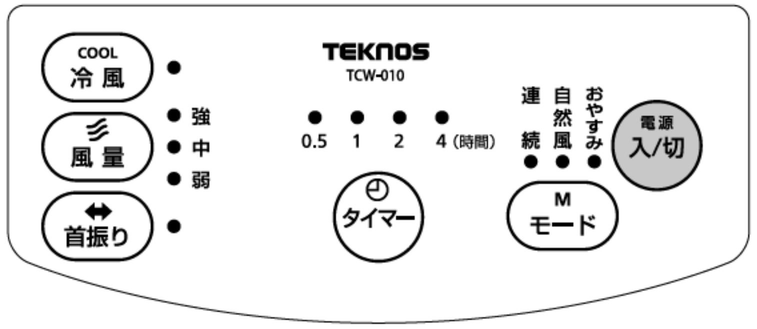
---

## 3.運転を停止する時は再度【電源ボタン】を押してください。

# ご使用方法（冷風運転）

【冷風運転】 周囲温度よりやや低い自然な冷風を送出します。

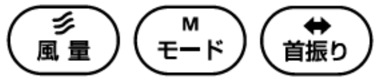
操作パネル




## 1.給水タンクに水が入っていることを確認する

●この機能を使用する場合には、必ずタンクに水を入れてください。
●保冷剤を入れることによりさらに効果が高まります。
※給水タンクに水が入っていないと冷風運転はできません。
※湿気の多い時期でお部屋の温度が高い時には、冷風運転にしても冷風にならない場合がありますので冷風運転は行わないでください。また、冷風運転を行う場合は、お部屋の湿度があがってしまうと冷風にならない場合があるので、窓をあけて換気を行ってください。

## 2.【電源】ボタンを押す




●送風運転を開始します。
●送風運転の時と同様に【風量】【モード】【 首振り】ボタンを設定してください。（送風運転の頁参照）

## 3.【冷風】ボタンを押し、入り状態に設定する。

1～2分後に冷風運転になります。
もう一度押すと冷風運転を停止し通常の送風のみになります。

## 4.タンクの水がなくなったら給水する

●タンクの水が無くなると自動的に運転を停止します。その場合は、給水を行った後、再度、運転を開始してください。
●保冷剤パックの効果は通常約2～3時間くらいです。（気温・水温によって異なります）
●保冷剤パックは繰り返し凍らせてご使用になれます。

**⚠注意**

保冷剤パックを使うときは、保冷剤パックを 給水タンクに入れた状態で、水位が【MAX】満水の線を超えないようにしてください。水を入れすぎますと漏電の原因になります。

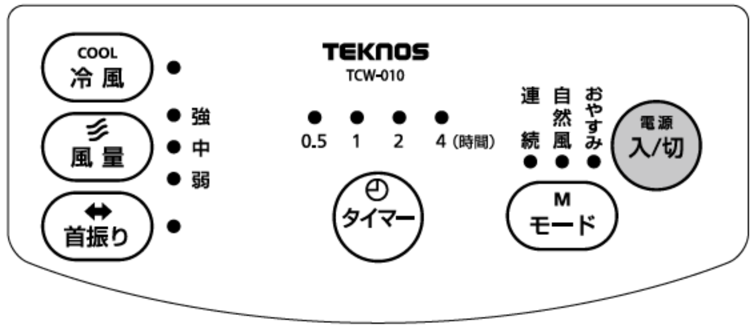
## 5.冷風運転を停止する時は再度【冷風】ボタンを押すと送風運転になります。



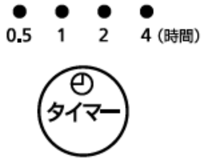
# ご使用方法（タイマー運転）

【タイマー運転】 設定した時間が経過すると停止します。

操作パネル

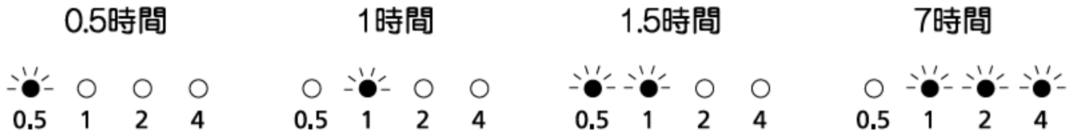



## 1.送風・冷風運転中に【タイマー】ボタンを押す




●本体操作部の表示ランプが点灯してタイマー運転を開始します。
●タイマー運転中でも送風などの設定を変更できます。
●【タイマー】ボタンを押すごとにランプの点灯位置が変わります。
点灯しているランプの合計が設定時間になります。（設定時間0.5～7.5時間）

【設定時間の例】




## 2.タイマー運転を解除する時

●【タイマー】ボタンを繰り返し押して、表示ランプが全部消灯した状態（7.5時間に次は全消灯）にするか、電源を入れなおしてください。

# お手入れのしかた

いつまでも快適にお使いいただくために定期的にお手入れを行ってください。

⚠警告
- ●お手入れの前には【電源入／切】を押して運転を止め、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ●お手入れの際に次のものは使わないでください。変色・変形する恐れがあります。シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなど。

## 本体のお手入れ

水、ぬるま湯（40℃以下）か洗剤を含ませた布で汚れを拭きとってください。
●洗剤で拭いた後は、水洗いした布を絞って洗剤をよく拭きとってください。

お願い
- ●化学雑巾を使うときは、その注意書きに従ってください。
- ●スプレーをかけないでください（掃除用、殺虫剤、整髪用など）破損・変質の原因になります。

●給水タンクの水は定期的に交換するようにしてください。
●柔らかい布で内部をきれいに拭いた後は、本体を風通しのよい場所に置き、よく乾燥させてからご使用ください。給水タンクは1ヶ月に一回以上掃除をしてください。

⚠注意
- ●ダストフィルターや吸水フィルターを外したままで使用しないでください。故障の原因になります。
- ●洗濯機では洗わないでください。（フィルターがいたみ、ダストフィルター枠や吸水フィルターにセットできなくなります。
- ●本体の汚れは、水、又は中性洗剤を含ませた布で丁寧に拭いてください。
- ●ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。ひび割れ、変色、変形の原因になります。
- ●お手入れの後は、必ず、ダストフィルターと吸水フィルターを取り付けてからご使用ください。
- ●外気温の高い時期に約1週間使用しない場合は、水が腐り悪臭の原因となりますので、タンク内部の水を必ず替えてください。

## 長時間ご使用にならない時は…

●給水タンクに残っている水を必ず捨ててください。
●やわらかい布で、本体や吹出口を良く拭いてください。
●湿気のない場所や風通しのよい場所で保管してください。
●ダストフィルターにほこりが付着している場合は、掃除機でほこりを吸い取ってください。
●本体内部の吸水フィルター、背面のダストフィルター等が完全に乾燥していることを確認してから保管してください。
●本体は箱に入れるか、ほこりがかからないようにカバーをかけて必ず立てた状態で保管してください。

## 保冷剤パック保管上の注意

●小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。
●保冷剤パックのふたをしっかりと閉めてから､直射日光の当たらない湿気のない場所に保管してください。



# お手入れのしかた

## ダストフィルターのお手入れ

**本体裏面のダストフィルターにごみやほこりが付着しますと、機器の能力が低下しますので下記の方法で1ヶ月に一回以上掃除してください。**

1.フックを押してダストフィルターを外します。

2.ダストフィルターの掃除を行います。

●ほこりは軽くはたき、水で軽く手洗いしてください。
●日陰に干して、完全に乾かしてください。

3.ダストフィルターをもとの位置に戻し、正しい位置にしっかりと固定してください。

ダストフィルター　フックを押して ダストフィルターを外します

## 吸水フィルターのお手入れ

**本体裏面の吸水フィルターにごみやほこりが付着しますと、機器の能力が低下しますので下記の方法で1ヶ月に一回以上掃除してください。**

1.ダストフィルターを取り外します。（ダストフィルターのお手入れを参照ください）

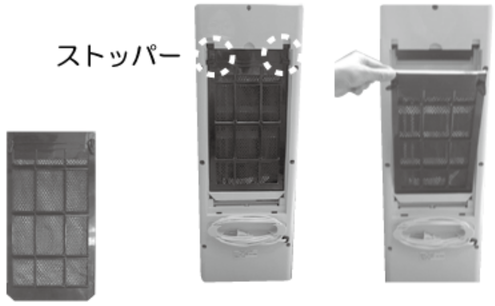
2.ストッパーを外して吸水フィルターを取り外します。

3.吸水フィルターの掃除を行います。

●水で軽く手洗いしてください。
●日陰に干して、完全に乾かしてください。

4.吸水フィルターをもとの位置に戻し、ストッパーを締めて正しい位置にしっかりと固定してください。

5.ダストフィルターをもとの位置に戻し、正しい位置にしっかり固定してください。
（ダストフィルターのお手入れを参照ください）

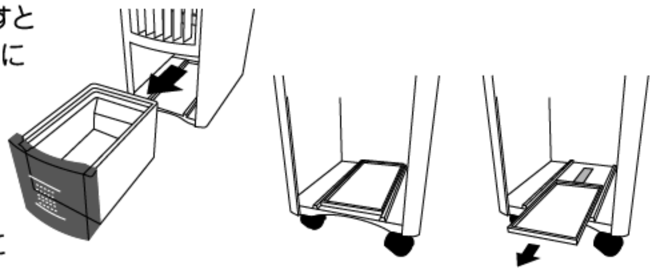



吸水フィルター　ストッパーを外して 吸水フィルターを外します

## 給水タンクのお手入れ

本体下部の給水タンクにごみやほこりが付着しますと機器の能力が低下しますので下記の方法で 1 ヶ月に 1 回以上掃除してください。

1. 給水タンクを取り外します。
2. 給水タンクの掃除を行います。
3. スライドトレーに給水タンクを載せて元の位置にセットしてください。



⚠注意　給水タンクを取り外した時、給水ポンプが下に降りている場合は上に押し上げてから給水タンクを元の位置にセットしてください。
（給水ポンプが降りた状態で無理に給水タンクをセットしようとすると破損の原因になります。）

# 故障かな？と思ったら…

異常があった時は、以下の点をお調べになり、それでも不具合のある場合は、弊社、
または、お買い上げの販売店にご相談ください。

| 症状 | 可能性 | 解決策 |
|---|---|---|
| 風がでない | 1.電源プラグが入っていない<br>2.スイッチが押されていない<br><br>3.部品の故障 | 1.電源プラグを差し込む<br>2.電源入切ボタンを押し電源を入れる<br>（P7使い方を参照）<br>3.お客様センターに連絡する |
| 電源がきれない | 1.電源入切ボタンを押していない<br>2.部品の故障 | 1.電源入切ボタンを押し電源を切る<br>（P7使い方を参照）<br>2.お客様センターに連絡する |
| 異音がする | 1.異物が混入している<br>2.モーターに異常がある<br>3.部品の故障 | 1～3.お客様センターに連絡する |
| 冷風が出ない | 1.水や氷、保冷剤が入っていない | 1.水や氷、保冷剤を入れる<br>（P4～のご使用の前に、<br>及びP9ご使用方法を参照） |
| タイマーが作動しない | 1.スイッチが押されていない<br>2.部品の故障 | 1.（P10タイマー運転についてを参照）<br>2.お客様センターに連絡する |
| タイマーが解除できない | 1.スイッチが押されていない<br>2.部品の故障 | 1.（P10タイマー運転についてを参照）<br>2.お客様センターに連絡する |
| 電源コードや<br>電源プラグが<br>異常に熱い | 1.本体もしくは<br>電源ケーブルの故障 | 1.お客様センターに連絡する |
| 電源コードを<br>動かすと通電したり<br>しなかったりする | 1.電源ケーブルの故障 | 1.お客様センターに連絡する |
| リモコンで<br>動作しない | 1.電池が消耗している<br>2.電池の入れ方が間違っている<br>3.リモコン受光部が汚れている | 1.電池を交換する<br>2.電池の【+・-】の方向を確認する<br>3.汚れを取り除く |

上記以外でも異常と思われる場合は、故障や事故防止のため、スイッチを切り、
電源プラグを抜いて、必ず販売店または、取扱説明書に記載の弊社お客様センターに
お問合せください。



# 仕　様

| | |
|---|---|
| 品番 | TCW-010 |
| 品名 | 冷風扇スリムタイプ |
| 消費電力 | （約）45W |
| 電源 | AC100V　50Hz/60Hz |
| 外形寸法 | （約）高さ670×幅230×奥行305mm |
| 重量 | （約）5.5Kg |
| 電源コード | （約）1.6 m |
| 付属品 | 取扱説明書・保冷剤パック×2・リモコン（使用電池：1.5V 単 4 形乾電池 2 本） |
| 生産国 | 中国 |
| 本体材質 | ABS樹脂 |
| 消費電力料金の目安 | 約0.9円／時間 |

# 保証とアフターサービス（必ずお読みください）

**愛情点検**　長年ご使用の「冷風扇スリムタイプ」の点検をお勧めします。

このような症状はありませんか？
- ●ご使用中、電源コード・電源プラグが異常に熱くなる。
- ●電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。
- ●その他異常がある

ご使用中止
故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げ販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険です。
絶対に分解しないでください。

## ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにお取り扱い・お手入れに関するご不明な点はお買いあげ販売店にご相談ください。

## 保証書（一体）

●保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
●保証書は、必ず「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

ー保証期間ー
お買いあげの日から１年

## 補修用性能部品の保有期間

●冷風扇スリムタイプの補修用性能部品を製造打ち切り後５年間保有しています。
●この期間は経済産業省の指導によるものです。
●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼されるときは

■保証期間中
製品に保証書を添えてお買いあげの販売店にご持参ください。保証書／取扱説明書の記載内容により修理いたします。

■保証期間が過ぎているときは
お買いあげの販売店にご相談ください。修理により機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。